



**これからは夫と一緒に「芸術・スポーツ」
解放感をおう歌するニューシニア**

戦後すぐ1947年から1950年に生まれた第一次ベビーブーム世代がニューファミリーと呼ばれ、団塊の世代と命名され、すでに50代に突入した。

教育費の重荷に子育ての苦勞からようやく解放されたこの世代のミセスたちは、体力も気力もまだまだあるうちに、ゆとりの資金を教養・娯楽に投入したいと思っていることがわかった。

*調査対象者は30歳から59歳の主婦で、平均年齢は49.1歳である。

<家計>

この1年で激増した通信費

増やしたいのは貯蓄・資産運用と教養・娯楽

家計を1年前と比べた結果、明らかに増えたのは通信費と教育費、減ったのは貯蓄・資産運用だった。ただし、教育費は、50歳を境に負担が激減する。また、増えたと答えた人より減ったと答えた人の方が多いのはインテリア、保険、衣料類で、この3項目も減少傾向といえよう。

今後の予算上、増やすのは、何といても貯蓄・資産運用。次いで教養・娯楽が挙げられるところに、潤いを求めている心情がうかがえる。

<したいこと>

自分磨きよりエンジョイ希望

社会参加活動は少数派

ゆとりがあれば何をしたいか、選択肢を5つ挙げて聞いてみた。「芸術やスポーツを楽しみたい」31%、「スキル向上や資格取得」と「美や健康の維持・増進」が25%、「社会活動参加」は少数だった。

年齢層別みると、団塊世代では芸術・スポーツエンジョイ派が4割に達する。スキル向上や美・健康の増進という、実質的な自分磨きに関心ある層の2倍いるのだ。受験、就職、リストラと、常に激しい競争にさらされた世代だからこそ、ようやく訪れるゆとりの時にはエンタテインメントに心が向くのだろうか。

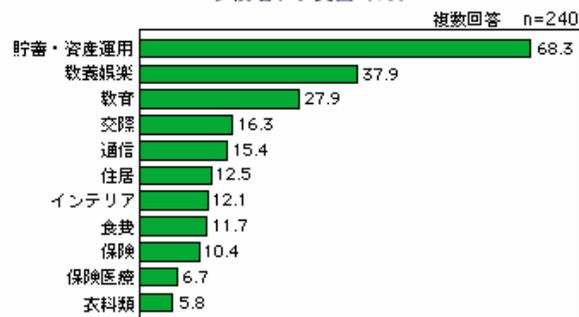
具体的にしたいことをフリーアンサーで尋ねた結果、最も多いのが旅行、次いで音楽・映画鑑賞、パソコンも4番目に登場している。前述の芸術やスポーツを楽しみたい欲求を実現するときに、旅行という形をとるわけだ。

<自分費>

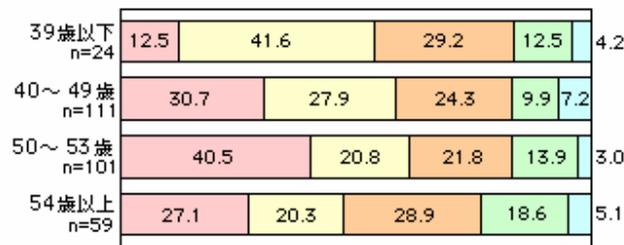
美容院や衣服、外食に1か月2万4300円

自分のためだけに使う費用は、平均1か月2万4331円だが、1万円以下が35%を占めた。その主な使い途は、美容院、衣服、外食に習い事がベスト4。

今後増やす費目 (%)



ゆとりがあればほしいこと (%)



- 芸術やスポーツを楽しみたい
- スキル向上や資格取得のために使いたい
- 美や健康を維持または増進するために使いたい
- 人とコミュニケーションを図りたい
- 社会参加活動をしたい

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

【問い合わせ】 TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



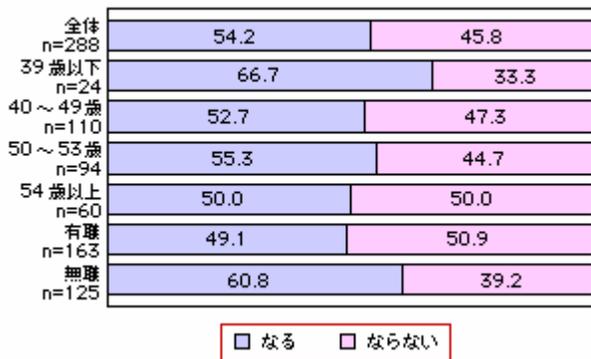
<夫との関係は>

内実とはもあれ、夫は頼りになる54%

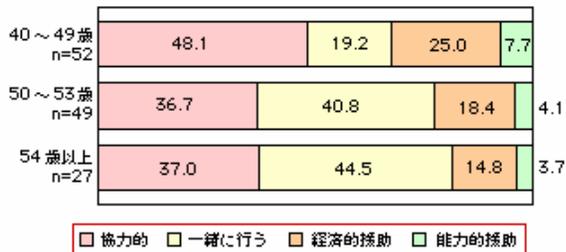
妻がしたいと思うことを実行に移すとき、「夫は頼りになる」と答えたのは54%、半数以上が合格である。

ただし、この頼りの中身は、妻のすることに文句を言わないという消極的なものから、留守番をする、お金をだしてくれる、全面応援までさまざまである。なかで、目を引くのは「一緒に行う」が、50歳以上では4割を超えること。50代は夫婦関係を再構築する時期といえよう。この主導権が妻の側にあることは間違い無い。

夫はたよりになるか (%)



夫が頼りになる理由(年齢層別) (%)



調査概要

リビング新聞2001年1月6日付首都圏2版紙面掲載アンケート応募78通、及びクチコミ通信員へのFAXアンケート256通(329通発信、回収率77.5%)から、プロフィールの明確な300通を集計

年齢構成 30代8.0%、40代37.7%、50代54.3%

職業 主婦専業42.0%、パートタイム勤務36.0%、フルタイム勤務8.0%、自営・自由9.3%、在宅勤務4.0%

<調査項目>

- 1.1年前との比較・食費 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 2.1年前との比較・住居 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 3.1年前との比較・インテリア (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 4.1年前との比較・衣料類 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 5.1年前との比較・保健医療 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 6.1年前との比較・通信 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 7.1年前との比較・教育 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 8.1年前との比較・教養娯楽 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 9.1年前との比較・交際 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 10.1年前との比較・貯蓄・資産運用 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 11.1年前との比較・保険 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 12.今後増やす費目 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 13.現状維持の費目 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 14.今後減らす費目 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 15.ゆとりがあればほしいこと (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 16.具体的にしたいこと (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 17.夫は頼りになるか (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 18.頼りになる理由 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 19.頼りにならない理由 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 20.自分だけのために使える費用(1ヵ月) (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 21.その主な使い途 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 22.今一番充実していると感じる時 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 23.財産を子供に残したいか (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 24.妻自身の財産所有の有無 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)
- 25.資産内容 (年齢層別)(有/無職別)(世帯年収別)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

【問い合わせ】 TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430